

トレーナーからの宿題への回答1 真本 英行 NLP マスタープラクティショナー

NLP のメタアウトカムについての宿題 A

アウトカムの先のアウトカム。あるいはアウトカムに対する高次の目的など。
モチベーションに関係が強い（人生の意義などだから）

NLP のアウトカムの明確化についての宿題 B

目標の明確化はビジネスコミュニケーションに有効
問題解決、アウトカム達成への実際のプロセスに重要

NLP のニューロロジカルレベルについての宿題 C

NLP 四天王と呼ばれるロバートディルツ提唱の考え方
NLP ワークのニューロロジカルレベルの統一は、自分の首尾一貫性を作る
相手に変容をしてもらいたい時に不一致感が障害になることがある
介入者側の首尾一貫性の姿勢を相手を感じることは有効
ラポールを形成する際にもニューロロジカルレベルの観点でみるのも良い

NLP の一致についての宿題 D

NLP のイメージワーク、トランスワークで、全体性を大切に運ぶ
不一致感は、無意識が賛同していない、あるいは副人格の抵抗があると考え
NLP の前提
心と身体はひとつの有機的システムである などに関係

トレーナーからの宿題への回答2 真本 英行 NLP マスタープラクティショナー

NLP の S. C. O. R. E モデルについての宿題 E

場所やフレーム、役割演技により、視点が変わる
変化を起こすパワフルなモデル
知覚ポジション

NLP のビリーフについての宿題 F

精神地図、フィルターの1つ
相手のビリーフに添って話をする事で狙ったコミュニケーションの結果を得やすいこと
が多々ある
ビリーフにそって考え、行動する
ある状況においてはリミテッドビリーフとなることがある

NLP のバリューについての宿題 G

相手の話すバリューに関わる話と同調的に聞くことは、ラポールを深めたり、維持したりする
ビジネス交渉では、仕事におけるバリューにペーシング、マッチングすること
バリューを目的、ビリーフを信念として考えて、NLP のスキルで変化することの可能性を感じる
相手のステートに注意をはらい理想的な聴き手となり、バリュー、クライテリア、ビリーフ
を知ることで、リーディングに役立つ

トレーナーからの宿題への回答3 真本 英行 NLP マスタープラクティショナー

NLP のリインプリティンクについての宿題 I

やりたいけど、私にはできない」という拘束から、可能性を感じる世界に招待するアプローチ

制限を生んでいるブリーフが生まれた過去を聞き、そこに何かリソースを持ち込んだとしたらというアズイフフレームの問いかけをしてイメージしてもらう

NLP が実用的であると感じる 1 つ

NLP のコンテキストについての宿題 J

言葉の意味や文章の意味は、文脈によって違う

コンテキストはフレームともいえる

意味はフレームが作る

文脈によって意味が変わることを知っておくことは重要

この情報が抜けていると、違うとらえ方ができると想定してコミュニケーションができる

こちらがとらえて欲しい意味で、その情報を受け取ってもらうことを意図して話せる

「メタプログラム」「バリュー」「ビリーフ」を意識することは、円滑な業務上の関係性が作れる

米国 NLP 公認マスタープラクティショナー
米国 NLP 協会認定マスタープラクティショナーコース